

気候変動の今!

宇和海の生態系の変化を知るセミナー

宇和海では、約30年で平均海水温が約0.8℃程度上昇していることが確認*されています。海水温の上昇が続くことで、サンゴやオニヒトデなどの生息域が北上し、生態系が変化し、海洋資源や地域産業にも影響が生じると予測されています。

気候変動に適応した社会の実現に向けて、生態系の変化を捉えるための広域でのモニタリングの取組がスタートしています。

本セミナーでは、宇和海周辺海域のこれまでの環境変化や予測される将来の変化などについてご紹介するとともに、将来の気候変動影響に備えて、今、地域でできることについて皆さんと考えます。

日時 令和6年1月18日(木)14時~16時

場所 愛南町御荘文化センター2階大研修室
(南宇和郡愛南町御荘平城3063-1)

対象 海に関わる事業者や海を守る活動をされている団体の方

定員 30名程度(先着順)

参加費 無料

*出所:愛媛県水産研究センター調査結果データ(愛媛県パンフレットより)

【プログラム】

○宇和海とその周辺における気候変動の影響とサンゴの変遷
公益財団法人黒潮生物研究所 所長 目崎 拓真氏

○宇和海におけるサンゴ食巻貝の大発生と対策の効果
公益財団法人黒潮生物研究所 研究員 喜多村 鷹也氏

○市民参加型モニタリングの手法と事例について

○質疑・意見交換



海中撮影画像のイメージ
((公財) 黒潮生物研究所提供)

主催:環境省中国四国地方環境事務所

協力:高緯度サンゴ群集域気候変動適応ネットワーク、愛南町、愛媛県

【申込・問い合わせ】

1/13までに、お申込みフォーム(右QRコード)からお申込みください。

(URL: <https://forms.gle/YKX3ZBnmcezNbmWH8>)

上記URLにアクセスできない方は、chushikoku-tekiou@arpak.co.jpまで、
件名を「セミナー(宇和海)申込」として、氏名、ご所属、連絡先(Email, TEL)をご連絡ください。

▼セミナー事務局 (株)地域計画建築研究所(アルパック) 担当:中川、霜倉▼

E-mail: chushikoku-tekiou@arpak.co.jp

Tel:06-6205-3600 (10時~16時) ※メールでのお問い合わせが確実です。

